

安保法制によってアジア の平和と友好を築けるか

～武器、原発輸出を国家戦略とするような国にしてはならない～



講師紹介



内田雅敏氏

(弁護士)

1945年生まれ、1975年東京弁護士会登録。

現在、日弁連憲法委員会幹事。弁護士としての通常業務の他に、中国人強制連行・強制労働問題など戦後補償問題、靖国問題などに取り組む。

著書として『敗戦の年に生まれて』(太田出版)、『在日からの手紙』(同 姜尚中氏との共著)、『憲法9条と専守防衛』(梨の木舎 箕輪登氏との共著)、『靖国にはゆかない、戦争にもゆかない』(梨の木舎)『乗っ取り弁護士』(ちくま文庫)、『これが犯罪?「ピラ配り」で逮捕』を考える』(岩波ブックレット)、『靖国問題Q&A 特攻記念館で涙を流すだけでよいのでしょうか』(スペース伽耶)、『ここがロードス島だ、ここで跳べ』(梨の木舎)、『天皇を戴く国家』(スペース伽耶)、『想像力と複眼的思考』(スペース伽耶)、『靖国神社参拝の何が問題か』(平凡社新書)、『和解は可能か』(岩波ブックレット)他多数。

日時: 6月11日(土)
13:30開場 14:00開演

会場: 宮日ホール (宮日会館11F)

宮崎市高千穂通1-1-33 宮崎中央郵便局東隣

※ 専用駐車場はございません。近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用下さい。

お問い合わせは
宮崎県弁護士会まで
(0985-22-2466)

予約不要
入場無料

